

▽ 稲福 日出夫 教授 INAFUKU, Hideo



学 科： 法学部法律学科  
 担当科目： 法史学、演習、法学概論、外書講読  
 基礎法特論 I II (法制史;大学院)

学歴等のプロフィール

- ①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ①同志社大学大学院法学研究科博士課程中退  
 ②法学修士  
 ③法制史学会、法哲学会、関西法理学研究会その他  
 ④沖縄日独協会理事

教育業績等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践 基礎演習 I	2010年4月～3月	1年生対象で、登録者数も16名と少人数のクラスである。そこで、授業の導入部では新聞記事を用いたり、また、学生たちが最近読んだ小説の感想などを発表、あるいは全員に提出させ、活字に親しんでもらう工夫をした。
2. 作成した教科書、教材、参考書 「日本国憲法－主権・人権・平和－」(ミネルヴァ書房)	2010年11月	学生向けの法学入門書。金沢大学の畑安次先生(編者)を中心に6名で分担執筆。私は「表現の自由」を担当した。

3. 学生支援活動 学習支援	2010年4月～7月	専門演習のゼミ生で、学習不振の原因が読解力にあると思われる学生を研究室に来てもらい、数回にわたって文章を読ませたり書かせたりした。
4. 学外での教育活動 めぶき講座講師	2011年2月25日	宜野湾市人材育成交流センターが主催している「めぶき講座」で、「沖縄民族の先覚者・佐喜眞興英について学ぶ」と題して講話をおこなった。
5. 教育改善活動 2010年度授業評価アンケート	2010年	毎年、声が聞き取りにくい、黒板の使い方をちゃんとしてほしいという要望があるので、それに応えるため工夫し、改善したいと思う。

## 研究業績等

### 【主要論文及び主要著書】

「大正期の或る青年法曹の足跡—佐喜眞興英と穂積陳重の接点—」(同志社法学、52巻6号、2001年)  
「佐喜眞興英『訴訟法上の抗弁を論ず』を読む」(沖縄法学、32号、2003年)  
編訳著; ヤーコブ・グリム『郷土愛について』(東洋企画、2006年)

## 研究分野

19世紀ドイツの法史・法思想史  
佐喜眞興英の法学と沖縄

### 【Eメール・ホームページ等】

hinafuku@okiu.ac.jp

平成23年8月30日現在